

令和 7 年度

決 算 書

1. 事業報告

(1) 概況

(2) 事業報告

2. 計算書類

(1) 貸借対照表

(2) 正味財産増減計算書

(3) 財産目録

公益財団法人 加納美術振興財団

監 査 報 告 書

令和8年 5月 22日

公益財団法人加納美術振興財団

理事長 加納 二郎 様

公益財団法人加納美術振興財団

監 事

小 藤 昇

監 事

前田 若 莉

私たちは、令和7年4月1日から令和8年3月31日までの令和7度における会計及び業務の監査を行い、次のとおり報告する。

1, 監査の方法の概要

- (1) 会計監査について、通帳・帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、計算書類の正確性を検討した。
- (2) 業務監査について、理事会及びその他の会議に出席し、理事から業務の報告を聴取し、関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて、業務執行の妥当性を検討した。

2, 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿等に記される記載金額と一致し、法人の収支並びに財産の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 事業報告書の内容は、事実と相違ないことを認める。
- (3) 理事の職務執行に関わる不正の行為、または定款に違反する重大な事実はないと認める。

以上

運営機構概要

1. 施設の概要



本館



展示室



別館

敷地面積 5, 153 m²

建物（鉄骨2階） 799.74 m² （1階588.92 m²、2階210.82 m²）

平成8年10月 [REDACTED] 加納溥基氏によって開館。平成14年4月広瀬町に寄贈。以後、個人経営から「加納美術振興財団」に委託運営。平成15年2月28日博物館法（昭和26年法律第285号）第12条による登録。登録番号14号（県教育委員会文化財課県告示1号）。他に別館として加納二郎氏所有地に「莞菴館」260 m²がある。

令和3年6月安来市による、温湿度管理可能な収蔵庫を館内に新設、また壁の耐火性補強、エレベーター交換、ユニバーサルデザインの採用等の改修工事が行われた。

2. 収蔵作品

・備前焼 530点

古備前（明治時代以前）	44点
人間国宝（5名）	290点
岡山県指定重要無形文化財保持者（15名）	196点

・その他の陶器 276点

・絵画（水彩・軸絵） 72点

・郷土作家 186点

総計1,183点（一部加納二郎氏所有の「加納莞菴の作品」も含む）

3. 運営事業

開館時間 午前9時から午後4時30分（ただし入館は午後4時まで）

休館日 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）、他に展示替えによる休館あり、
年末年始

入館料 一般1,100円、団体（20名以上）900円

学生（高校生以上）550円

その他、各種割引サービスあり

4. 財団の概要

(1) 設立等

設立	財団法人加納美術振興財団設立許可	平成14年3月29日
登記	財団法人加納美術振興財団設立登記	平成14年4月 8日
認定	公益財団法人への移行認定	平成24年3月23日
登記	公益財団法人加納美術振興財団設立登記	平成24年4月 1日

(2) 変更に関する事項

理事就任、退任に伴う登記	平成16年7月16日
理事就任、退任に伴う登記	平成17年7月12日
理事就任、退任に伴う登記	平成18年4月20日
理事就任、退任に伴う登記	平成21年2月10日
理事就任、退任に伴う登記	平成21年6月12日
評議員退任に伴う登記	平成25年6月12日
役員任期満了による改選登記	平成26年6月16日
評議員死去に伴う登記	平成27年11月30日
役員任期満了による改選登記	平成28年6月30日
定款変更に伴う登記	平成30年2月19日
評議員辞任に伴う登記	平成30年3月31日
理事任期満了、評議員就任に伴う改選登記	平成30年7月20日
役員任期満了に伴う改選登記	2020年7月15日
役員任期満了に伴う改選登記	2022年7月 8日
評議員死去に伴う登記	2022年7月 8日
役員任期満了に伴う改選登記	2024年7月15日
監事辞任及び就任に伴う登記	2025年7月 4日
理事死去に伴う登記	2025年7月30日

5. 処務の概要

(1) 役員に関する事項

2025年度公益財団法人加納美術振興財団役員名簿

理事

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日
加納 二郎			重任 2024年6月22日
加納佳世子			重任 2024年6月22日
千葉 潮			重任 2024年6月22日
丹羽野 裕			重任 2024年6月22日
万波 朋広			重任 2024年6月22日
清水 幸人			重任 2024年6月22日

春日 美由紀			重任 2024年6月22日
須藤 小夜子			就任 2024年6月22日 削除 2025年7月15日 (死亡)
小藤 将之			就任 2024年6月22日
安部 美幸			重任 2024年6月22日

監事

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日
福原 一義			重任 2024年6月22日 削除 2025年6月22日 (辞任)
小藤 昇			重任 2024年6月22日
前田 浩寿			就任 2025年6月21日

評議員

氏 名	職 業	住 所	就退任年月日
小藤 貢			重任 2024年6月22日
武部 信二			重任 2024年6月22日
長岡 憲夫			重任 2024年6月22日
松原 利直			重任 2024年6月22日
村上 正光			重任 2024年6月22日
上廻 芳和			重任 2022年6月11日
平原 金造			重任 2022年6月11日
北川 正幸			就任 2024年6月22日

(2) 役員会に関する事項

区 分	期 日	出席者数	議決（承認）等事項
通常理事会 (第一回)	2025年 5月31日	理事9名 監事2名	・ 2024年度事業及び収支決算報告並びに監査報告の件 ・ 評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等の件 ・ 役員について (交流基金実行委員報告)(評議員選定委員推薦) (外部監事推薦)(外部理事推薦) ・ 財団職員就業規則について

定時評議員会	2025年 6月21日	評議員6名 監事 1名 理事 4名	・2024年度事業及び収支決算の承認について ・評議員選定委員、外部監事、外部理事の選任について
通常理事会 (第二回)	2025年 11月29日	理事7名 監事1名	・(株) ウェスコホールディングス第12回株主総会について ・報告事項 2025年度上半期事業及び収支経過報告 ・11月～最低賃金改定による職員時給UPについて
通常理事会 (第三回)	2026年 3月14日	理事9名 監事2名	・2026年度事業計画案及び収支予算案について ・任期満了評議員2名の推薦について ・任期満了に伴う理事候補の推薦について

2025 年度事業報告

《方針》

当館は、地域の美術と文化を発掘し、振興を図るとともに、画家加納莞薔の平和思想を広く広める活動を行う。

目的

美術館を運営し、美術工芸品の展示公開、調査研究等を行い、合わせて芸術鑑賞の意識を高め、地域に根ざした芸術文化の発展に寄与することを目的とする。

事業内容

- (1)美術館の管理運営
- (2)美術館資料の公開、保管、展示
- (3)美術館資料に関する調査研究、講演会、研究会等の開催
- (4)芸術鑑賞の意識を高め、「画家加納莞薔の目指した恒久平和へ向けての思い」をベースに地域芸術文化の発展に寄与するための事業
- (5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業

I 独自事業

1. 加納莞薔とエルピディオ・キリノの思想・業績を広く世に伝え、また、次世代へとつなぐ。

- ① 加納莞薔と外国の要人や機関との往復書簡を安来市の文化財として指定することに向けた活動

→ 7/24 安来市指定有形文化財に指定された。

指定記念事業として、3/8 講談師・玉田玉秀斎さんの公演、広島市立大学永井均教授の講演会を市教委と共催し、約 100 人が参加した。

- ② ユネスコ「世界の記憶」登録再申請のため発信に努めるとともに、下記の各機関の協力を得るなどして、機運を醸成する。

島根県、安来市、安来市教育委員会等の関係部局

島根大学ほか、大学などの学術機関(研究活動)

平和に対する活動をしている諸団体

フィリピン国内の関係諸団体

→ ①の安来市有形文化財の指定を受けたことにより、次のステップへ向けた活動に入る。

- ③ 学校(児童・生徒)、交流センター、また地域内外の各種団体への講演活動

→ 講演の依頼を受けて、市内及び市外(県外)の学校、各種団体への講演を 21 回行った。(別紙 1)

- ④ バーチャル展示により、加納莞薔の思想・業績について、オンラインで公開を目指す。→ 引き続き企画を進める。

2. 美術品の修復及び購入

①加納莞菴(辰夫)の作品について

→「紫陽花」1点の修復(市備品)が市負担で行われた。

作品購入は2025年度は行わなかった。

3.「加納莞菴平和国際交流基金」の運用 → (別紙2)

4. 加納美術館での企画展を実施した。

企画:三つのキーワードをもとに立案し企画展を行った。(別紙3と4)

① 平 和 ②地域性と地元出身作家 ③収蔵品活用

② 入館者は、9,155人、入館収入は6,081千円 だった。(別紙5と6)

II 委託 事業(指定管理 2023～27年度)

1. 安来市加納美術館の運営全般(安来市より委託)

・市条例に基づき管理・運営。

・収蔵品を活用した展覧会開催。

・施設・設備の管理

→ 2026年1/6に発生した地震により、玄関(館内側内側ドアも含む)の通用口扉が下がり、開きにくくなっていたが、市の負担で修繕された。

また、D展示室の展示ケース内の天井部分に不具合が発生し、市の負担で修繕された。

館内の展示室内、廊下の壁のクロスに罅割れ、剥がれ、館外の壁に罅割れ等があり市へ報告しているが、まだ修繕には至っていない。

館の公民館側の窓に日よけ用のサンシェードを設置しているが、強風により破損し、市で修繕した。

(I・IIの共通項目)

① 資料の収集・保存について

作品修復を適宜行う → 2025年度は「紫陽花」修復。

寄託・寄贈作品の受け入れを行う → 預かり品のみ

デジタル台帳(データベース)を完成させ、活用する

→ データベースは引き続き入力中。

② 調査研究について

デジタルデータベースを活用する

→ 加納辰夫文書のデジタルデータベース化を開始した。

他機関(博物館、美術館等)と相互協力

→ 2026年度展示のため、笠岡市立竹喬美術館、河井寛次郎記念館等と協議を始めた。

③ 展示について

常設展 加納莞菴展 通年展示する

→ 文化財指定を受け、10月～4月初まで加納辰夫文書の実物の展示を行った。

収蔵品展 随時もしくは企画展に合わせる

→ 備前焼のうち、細工物を特集しての展示をした。

④ 教育普及：下記を適宜実施する

対話型鑑賞会「アート de トーク」

→ 各企画展ごとに開催した。加納美術館ならではの教育活動として定着した。

講演会

→ 各企画展ごとに開催した。

戦後80年をキーワードに莞菴の活動について学ぶ連続講座(莞菴講座)を4回

開催した。(のべ 108 人参加)

ワークショップ → 広瀬絢の着付け体験

名碗を愉しむ会、喫茶去 → (別紙 7)

アウトリーチ(出前授業・出前展示) → 別紙 1

バーチャルミュージアムの構築を検討する。

→ 具体的な検討には及ばなかった。

データベースを活用した音声ガイドを実用化する。

→ 安来高校の協力を得るところまでは話を進めたが、具体化は持ち越し。

市内中学校の生徒に向けた「平和学習」や、入館のお客様への説明を行った。

(別紙 8 と 9)

⑤ 地域連携

市内各施設や、文化協会、しまねミュージアム協議会などアソシエーションと強く連携する

→ それぞれの会議などに参加した。

⑤ 観光振興

市や県の観光協会や各部局との協力と連携する。

観光のための商材として位置づける。

→ 情報提供を行った。

多言語対応は AI を活用することを試した。(パネル他)

⑥ 福祉

障がい者対応などにつとめる。

→ 車いすの修繕をして、2 台使用可能とした。

⑦ 広報

紙媒体：ポスター、チラシ、市広報誌「どげなかね」、「美術館つうしん」、新聞広告

→ 美術館つうしんは、企画展ごとに発行した。(4 回)

リーフレット 外国語版(英語・フランス語)の制作 → 具体化には至らなかった。

放送媒体：テレビ・ラジオ CM 行政告知

インターネット：公式ウェブサイト、各種 SNS

パブリシティの活用 プレスリリース

} → 企画展や行事ごとに行っている
また、新聞にちらしの折込みを
行った。(市内全域)

⑨ 接遇

親しみやすく親切な接遇をひきつづき心がける

おもてなしのお抹茶サービスを実行する。

→ 抹茶の価格高騰などの事情により、番茶でのおもてなしに切替えて実施。

併設レストラン「やまさや」と協力。

感染症の予防については、引き続き十分に配慮した。

Ⅲ 運営全般

1. 人材の確保

① 次世代の学芸員の確保

→ 2027 年度には 2 人の学芸員補が、学芸員資格を取得できるように準備を開始した。

② ボランティア、サポーターなどの制度の確立

→ 在布部の理事を中心にボランティアを依頼
サポーター制度については、具体化には至らなかった。

2. 事業資金の確保

① 各種ファンドの調査と申請に力を入れる

→ 適用されるファンドが見つからなかった。

3. 職員

理 事 長 加納二郎(学芸員)、常務理事 加納佳世子(名誉館長、学芸員)

常務理事 千葉 潮(館長、学芸員)

職 員 小藤喜美江、横山あかね(以上2名 学芸員補)、甲斐紗友美
安部美幸

神 英雄(参与、学芸員)

理事会 別紙綴り

- ◎ 別紙 1 2025 年度館外講演会
- ◎ 別紙 2 2025 年度「加納莞薈平和国際交流基金」助成金 事業報告
- ◎ 別紙 3 2025 年度展示報告
- ◎ 別紙 4 2025 年度企画展 お客様アンケート（抜粋）
- ◎ 別紙 5 2025 年度入館者数及び入館料収入実績書
- ◎ 別紙 6 2025 年度受付窓口聞き取り調査
- ◎ 別紙 7 2025 年度名碗を愉しむ会及び喫茶去について
- ◎ 別紙 8 2025 年度児童生徒利用状況（来館）
- ◎ 別紙 9 2025 年度団体・ご予約様来館者数明細

(別紙1)

2025年度 館外 講演会

【名誉館長】

日 付	場 所	主 催 者	人 数
5月3日	鳥取市生協レインボーホテル	鳥取市9条の会	60
5月17日	松江市・菅田会館	同左	55
6月8日	直江コミュニティセンター	出雲市直江地区人権推進協議会	50
6月25日	安来市立飯梨小学校	飯梨小学校	17
6月28日	大東交流センター	鳥取島根モラロジー女性会	200
7月1日	安来市立広瀬小学校	安来市教委(広瀬町4校合同)	45
7月1日	安来市立飯梨小学校	市教委	33
7月24日	益田市正法寺	浄土真宗鹿足組	50
8月5日	和鋼博物館	安来市文化協会	40
8月25日	比田交流センター	比田かえるの会	28
10月2日	温泉津まちづくりセンター	鉄の道商工会福光婦人会	50
10月3日	太田市立温泉津小学校	温泉津小学校	20
11月30日	灘分コミュニティセンター	灘分コミュニティセンター文化講演会	50
12月8日	大社小学校	大社小学校	43
12月10日	河南中学校	河南中学校	430
12月23日	益田・中西中学校	中西中学校社会科	25
2月5日	大阪吹田市立千里新田小学	大阪吹田市立千里新田小学校(1～3年生)	440
		大阪吹田市立千里新田小学校(4～6年生)	460
		千里新田地区まちづくり協議会	
2月20日	布部交流センター	広瀬認定こども園 年長組	21
2月21日	石原公会堂	石原サロン	20
3月26日	アルテピア	島根県出雲部神社総代会	300

2,437

(別紙2)

2025年度「加納莞薔平和国際交流基金」助成金 事業報告

1) 経過

募集 (前期) 2025年1月11日～3月1日

(後期) 2025年6月1日～8月31日

県及び県内各首長、教育委員会、市内交流センター宛ちらしを配布、また美術館ホームページでも告知した。

2) 助成先と実績内容

① PIECE of PEACE 島根教師の会 様

平和学習 島根ふるさと読本「私たちのふるさとに戦争があった頃」制作

⇒ 教材集「平和学習島根ふるさと読本」の制作・配布(県内全小学校、教育委員会へ配布)
県内小学校で読本を活用した出前授業実施(34回)、各種団体開催の会合での講演実施(4回)

② 石橋雄一 様

李政美コンサート イン 隠岐 開催

⇒ 隠岐の島町で歌手イ・ジョンミを招いたコンサートを実施。33名の参加。

③ フクミミ、森山奈津子 様

「エシカル・フィルム」上映会の開催

⇒ 4月から3月まで17作品の上映。270名の参加。

8月には、特別企画として、写真展(213名参加)、音楽会(15名参加)、講演会(25名参加)を実施。

ほかに、2点申請があったが、委員会で検討の結果、助成不可となった。

3) 最終助成金 900,000 円

① 300,000 円

② 300,000 円

③ 300,000 円

4) 経費

チラシ印刷、事務手続き、寄付者返礼品等 18,301 円

助成金振込手数料 1,980 円

5) (3)(4) 合計 920,281 円は、財団本会計で処理済のため、基金口座より財団本会計へ振替する。(実処理は、2026.4月となる)

5) 寄付金

2名 301,000 円 のご厚志を賜った。

(岡山県男性) 300,000 円 (男性) 1,000 円

6) 2026年3月31日付け基金残高：4,646,379 円

(別紙3)

2025年度展示報告

期 間 (開館日数)	タイトル名	入館者数(人) /入館料(千円) /費用(千円)	開催テーマ	実 施 状 況
4/12(土) ～ 6/29(日) (75日間)	バーナーデット・ワッツ 絵本原画展	2,865人 2,128.5千円 4,112.4千円	英国を代表する絵本作家バーナーデット・ワッツ。デビュー作から一貫して得意とするグリム童話を元に描いた絵本の原画と、彼女の60年近くに及ぶ画業を紹介。	・オープンニングセレモニー 4/12 来賓 穂積保さん、日本海テレビ島根総局長、秦教育長、市議他 ・ギャラリートーク 4/12(穂積氏)、4/13、5/17、6/22(学芸員) ・やすぎ図書館から「出張おはなしかい」(4/27 13名、6/1 21名) ・名碗会 (4/20) 5名、(5/18) 7名、(6/15) 8名 ・トークイベント (5/4) 講師:市ヶ坪裕子さん 23名 ・アート de トーク (5/25) 春日美由紀さん 17名 ・喫茶去(4/26) 講師:中川清さん 21名、(5/24) 講師:細田暢三さん 18名(6/28) 講師:永島マナビさん 24名、 ・布部観光協会主催ほたる鑑賞会共催で、ナイトミュージアムを開催(6/22) 29名
7/12(土) ～ 10/5(日) (74日間)	安部朱美 人形とたどる昭和100年 ・戦後80年	4,149人 2,613.0千円 3,821.1千円	昭和100年・戦後80年の記念の年に、米子市在住の人形作家安部朱美さんの人形とともに激動の時代をたどる展覧会。	・オープンニングセレモニー 7/12(土) 来賓・安部朱美さん、山陰放送島根支社長、秦教育長、市議他 ・トークイベント (8/3) 講師:安部朱美さん 41名 ・ギャラリートーク 安部朱美さん(8/24)(9/23) 他設定日以外にも実施された ・ギャラリートーク 学芸員による(8/10)(10/5) ・アート de トーク (7/27) 春日美由紀さん 10名 ・名碗会 (7/20) 8名、(9/21) 8名 ・喫茶去 (7/26) 講師:山脇宗子さん 15名(9/27) 講師:加藤茂樹さん 24名 ・莞菴忌 (8/15) 子どもたちの朗読、ゴスペルオーブライブコンサート 100名 ・安来市平和のつどい (9/14) 終日入館料無料とし、閉館時間を18時(最終入館17:30)に延長した。 ・下垣真希平和コンサート (9/28) 103名
10/11(土) ～ 12/22(月) (63日間)	こうげいやすぎ式 絣の美 広瀬絣の今 伝習所一手仕事を継ぐ 人びと	1,384人 899.7千円 1,140.7千円	広瀬絣の復興と継承に長年携わってこられた永田佳子さんの作品を中心に、伝習所で学び実践を重ねる作り手たちの仕事を紹介する。	・オープンニングセレモニー 8/3(土) 来賓:永田佳子さん、山陰中央テレビ ビジネス局長、秦教育長、市議他 ・講演会 (10/12) 講師:永田佳子さん 27名 ・手織り体験 (10/12) 2名、(10/26) 6名(11/9) 20名(11/23) 17名(12/7) 10名 ・アート de トーク (10/18) 春日美由紀さん 8名 ・学芸員によるギャラリートーク(10/26) 6名(11/23) 13名(12/14) 4名 ・着付け体験 (11/15) 12名 ・名碗会 (10/19) 7名(11/16) 13名 ・喫茶去 (11/22) 講師:久村和枝さん 21名
1/18(日) ～ 4/5(日) (69日間)	碗の中の小宇宙 鈴木禎三展 小企画展 加納溥基コレクション 『備前焼』	741人 443.7千円 876.5千円	岡山県津山市で活動中の陶芸作家。「窯変天目茶碗」を独自に制作し注目されている。本展では、当館の備前焼コレクションとコラボ展示する。	・1/6「布部断層」を震源に地震発生。展示前のため作品の被害はなかった。 ・2階展示室天井等に被害が見られ、修繕作業により3/1までは観覧不可、3/2から可能とした。 ・余震を考え、展示作業は1/14から開始し、オープン1/18とした。 ・(2/8)大雪のため臨時休館とした。 ・ギャラリートーク(作家) (1/18)(2/28) 17名(3/29) 15人 ・ギャラリートーク(学芸員) (2/22) 11名(3/22) 5名 ・アート de トーク (2/21) 春日美由紀さん 14名 ・名碗会 (3/15) 16名 鈴木禎三さんも自作品をもって参加 ・喫茶去 (3/28) 講師:宇山恵美子さん 25人
同時開催	4/12～6/29 今願うー世界の平和を 7/12～12/22 今こそー世界の平和を 1/11～ 今願うー世界の平和を	****	2025年は戦後80年にあたり、より深く莞菴の平和への想いを絵画作品と資料を通じてご覧いただく。	・パネル、資料、作品など莞菴の平和への活動の軌跡を展示。 ・人権、平和などをテーマに、名誉館長のお話を聞く団体さんの来館も多かった。 ・(7/24) 加納辰夫文書が『安来市指定文化財』に指定された。 ・(3/8) 加納辰夫文書安来市文化財登録記念事業 玉田玉秀斎さん講演&永井均さん講演を、市教委とともに布部交流センターで開催(参加者100名) ・美術館講座 莞菴を知ろう 講師:加納佳世子 「I」(6/7) 16名、「II」(7/5) 18名、「III」(8/2) 23名、「IV」(9/6) 51名

2025年度 企画展 お客様アンケート（抜粋）



- 60代/米子市/女性 どれも素敵で目を凝らして見せて頂きました。小さい画でも、どれも彩りがきれいですっかり夢中になって見ました。
- 60代/松江市/男性 下の方の展示のキャプションは読みにくいものもあった。
- 60代/松江市/女性 スマホやタブレットの日々ですが、繊細で美しい絵に癒され、絵本って良いなあと思の関心される素晴らしい作品展でした。
- 60代/横濱市/女性 原画もよかったのですが自由に絵本に添えて見ることが出来るスペースがあり、じっくり読めたので良かったです。
- 60代/安来市/女性 展示ケースが子供でも見やすい高さで良かったと思います。
- 70代/鳥取市/女性 子供の頃に読めなかった絵本が読めて見られて、子供の頃に読んだら今より幸せな気分になったんだろうか…何歳になっても童話はいいもんですね。
- 50代/広島市/女性 毎年こちらの絵本原画展を楽しみにしています。和歌山さん長谷川さんなど、平和への思いが強い作家さんを取り上げられていてこの美術館にピッタリだと思います。今回、初の海外作家さん。これからまた幅広く作家さんを取り上げていただけると嬉しいです。

会期：4月12日～7月6日



- 10代/米子市/男性 人形の目線に合わせて展示してあるのを見るのがよかった。
- 50代/倉吉市/女性 表情がとてもよく出来ている。「こんな子あったあった」とつい口に出ました。
- 10代/米子市/男性 作品『平和っていつくるの』思わず涙が出ました。静かに訴えかける姿に感動しました。
- 60代/鳥取市/女性 懐かしさと感動。そして戦争を決してしてはならない教訓。子や孫たちに引き継げること、自分のできることは何かと考えさせられました。
- 70代/松江市/女性 アンケートをいつも書いている別館が今回は展示室になっているのでゆっくり書ける場所がなかった。
- 70代/出雲市/男性 もっと報道してほしい。以前松江町今井美術館も行ったが今回も橋がく思いで最高でした。
- 70代/松江市/女性 莞菫の作品が人形と共に展示されている所が良かった。改めて、絵をゆっくり観る事ができました。別館の作品は、今も続く戦いについて考えさせられた。

会期：7月12日～10月5日



- 70代/倉吉市/女性 中間の部屋の着物が見事で感動した。染色から織るまでの工程のすごさを耕セセンターで聞いて手仕事をする方々の努力を改めて感じる事ができました。とても勉強になりました。
- 60代/出雲市/女性 第1展示室のDVDを見せて頂き、昔からの伝統を感じながらも製法に感動しました。そして第2展示室で今風のデザインや配色を見て時代を感じつつ今もなお素晴らしい職物だと改めて思いました。素敵な展示会でした。
- 60代/広島市/女性 古布はもちろん興味深かったですが、現代の作家の作品も大変感動を受けました。
- 70代/出雲市/女性 プーさん、トトロ、アンパンマンと、今風の図案にびっくりしました。
- 70代/松江市/女性 PRが足りないのでは？
- 70代/鳥取市/女性 色んな伝統芸能や工芸が廃れてゆく中で保存会会員、伝習生の方が想像以上にいられて安心しました。今後ちぎってほしいと思いますし、保存会の方も増えてほしいと思います。
- 10代/松江市/女性 安来や周辺の文化について、深く掘り下げていたと感じる。
- 30代/日野町/男性 地域に根ざした文化の正面観は良かった。もっと多くの人が見に来てほしい。

会期：10月11日～12月22日



会期：1月18日～4月5日

- 50代/松江市/女性 曜変天目茶碗の色あいが吸い込まれるようでした。まさに宇宙のようでした。
- 40代/安来市/男性 解説は小学生の子どもでも読めるようにもう少し分かりやすくしてほしい。
- 作品ももちろんですが作家の方の人間性にも惹かれ陶磁器に対するイメージが良い意味で変わりました。
- 60代/松江市/女性 鈴木禎三展の展示物のキャプションがかがまないと読めなかった。内容はとても良かったが、作品と共に見たい。
- 60代/出雲市/女性 ゆっくり一つ一つの作品を見る事ができました。備前焼の作品の幅広さに驚きました。鈴木禎三さんは人間国宝級だと感じました。
- 60代/広島市/女性 思ったよりもメインの曜変天目茶碗の色彩がいまいちだった(期待しすぎた?)。どちらかと言えば建盏が小宇宙の感じに背くくらい見えた。龍光院、奈良国立博物館(藤田美術館)、静嘉堂文庫美術館の各曜変天目国宝3碗を全て見た私は、鈴木禎三展は絶対に見逃したくなかったのです。
- 30代/松江市/女性 金重陶陽の作品の繊細さには圧倒された。見れて良かった。
- どうやったらこんな細かい仕事出来るのが…これが人間国宝たるゆえんか！と感動しました。
- 60代/広島市/男性 備前焼の器が大好きだが、今回彫刻の良さを知る事ができた。彫刻の表情はもう少し照明が明るい方が見やすいと思う。



会期：通年

- 60代/安来市/女性 「加納辰夫文書」の実物を目にする事ができて感激しました。特に「10年のあゆみ」など、とてもよく出来た資料だと感じました。
- 最初は加納莞菫さんの展示はおまけ程度に思っていたが、ロシアのウクライナ侵攻、アメリカ、イスラエル攻撃などの報道を見ているだけに「世界の子供たちが幸せにならなければ平和はこない」の言葉が胸に突き刺さりました。
- 60代/高梁市/女性 加納莞菫さんの展示を見に行きたいと思いつつと来る事ができました。どの作品もすばらしく、今の幸せをかみしめました。加納莞菫さんの偉業を多くの方に知って頂きたいと、知り合いに伝えていこうと思います。
- 60代/男性 本人の功績が一般に知られていないのが残念。鳥根県内においても知らない人が多いのでは…もっとその意義の大きさを広められたらと思う。
- 60代/広島市/女性 本当に通りすがりの来館でしたが、こんな大切な施設があるとは知りませんでした。そしてこんな立派な方(莞菫氏)がおられた事も知りませんでした。非常に勉強になりました。現在、広島市内の高等学校に勤務しておりますので、ことあるごとに今後は加納莞菫氏の思いや、継続して自分の意志を伝え続けることの大切さを話していきたいと思いました。
- 60代/米子市/女性 小中高生はここにきてほしい。
- 60代/米子市/女性 ちょっと遅いけど、加納美術館に来たことがなかったけど、早く来て一緒に世界平和を願うべきでした。

美術館について

- 50代/大府町/男性 大変だと思いますが、地震から早く復旧されて全館展示物が見れるよう願います。
- 50代/鳥取市/女性 女性用和式トイレがとてもきれいで清掃がきちんとしていて感動しました。
- 60代/安来市/女性 池がにごっていて鯉が見えにくい。
- 70代/高梁市/女性 別の知人の話を聞き、焼き物の美術館と聞いていましたが、平和の美術館であり、広島出身の私としては考えさせられることが多くありました。
- 50代/岡山県/男性 加納美術館は初めてでしたが(足立美術館までは何度も行ったのですが)本当に来てみて良かったです。
- 70代/鳥取市/女性 昔は焼き物等が多くあったのですが展示はなくなったのでしょうか。
- 50代/安来市/女性 外にトンボがたくさんいて素敵です。こんなに豊かな自然があるなら、もっとアピールした方がよいです。
- 40代/安来市/女性 今まで行った美術館の中で、一番スタッフさんがいい感じでした。また伺いたいと思います。
- 香川県/男性 カーナビで来るとどろどろ山奥へ来て、こんな所に美術館があるのかと思いがちで来ました。ステキな美術館でした。

(別紙5)

入館者数及び入館料収入実績書

2025年度

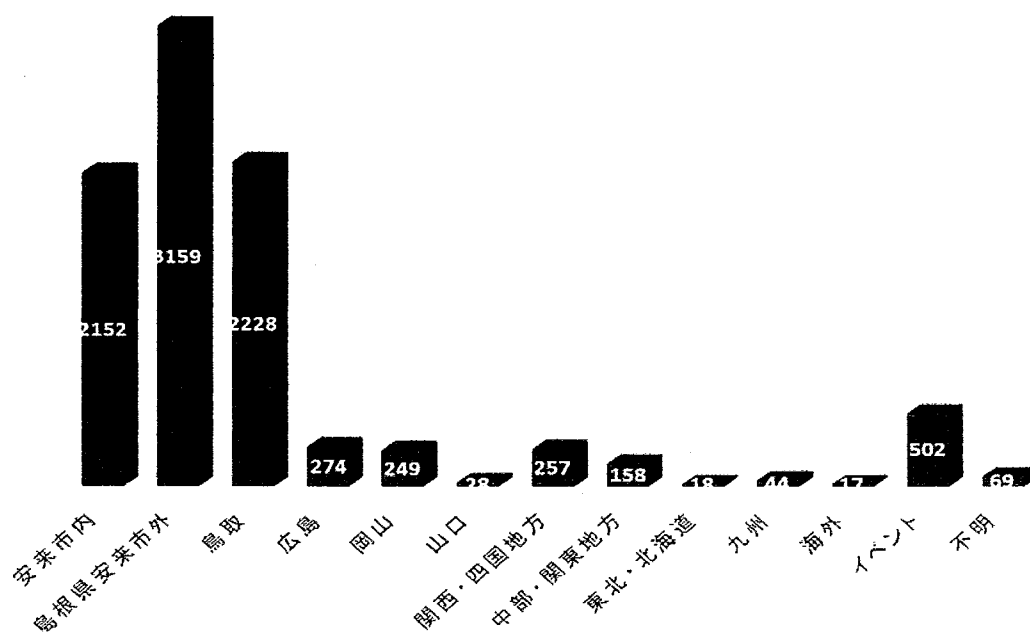
	入館料収入 (円)	入館者 数 (人)	入 館 内 訳											イベント内容
			一般	学生	団体	他割引	他割引 (GG)	DM割	パスポ ート	身障者	招待券	小人	イベント	
4月	428,300	619	121	2	30	249	0	10	23	66	86	32	0	
5月	843,550	1,082	277	15	26	480	0	13	21	91	83	53	23	5/4 講演会
6月	831,400	1,135	253	8	28	467	0	28	25	82	140	88	16	6/7美術館講座
7月	571,500	757	217	2	74	247	0	1	25	37	104	32	18	7/5美術館講座
8月	635,050	1,146	254	12	0	338	0	0	19	74	239	46	164	8/2 美術館講座 8/3講演会 8/15莞薔忌
9月	952,850	1,682	354	9	60	507	0	0	15	96	286	201	154	9/6美術館講座 9/27下垣真希平和コンサート
10月	856,150	1,244	327	3	82	410	0	5	26	85	159	120	27	10/12講演会
11月	386,250	538	119	7	0	252	0	0	6	49	60	45	0	
12月	214,600	310	65	2	0	143	0	0	12	27	58	3	0	
1月	26,600	48	23			1			5	5	12	2	0	
2月	106,850	170	111	1	0	2	0		10	25	19	2	0	
3月	227,950	424	69	1	25		0	0	20	15	34	9	100	3/8講談&講演会
合計	6,081,050	9,155	2,190	62	325	3,096	0	57	207	652	1,280	633	502	

(別紙6)

受付窓口 聞き取り調査 (2025年度)

(単位:人)

どちらからお越しですか



各地域から、たくさんの方にご来館いただきました。
ありがとうございました。

地域名	(人)	(%)
安来市内	2,152	23.5
島根県安来市外	3,159	34.5
鳥取	2,228	24.3
広島	274	3.0
岡山	249	2.7
山口	28	0.3
関西・四国地方	257	2.8
中部・関東地方	158	1.7
東北・北海道	18	0.2
九州	44	0.5
海外	17	0.2
イベント	502	5.5
不明	69	0.8
合計	9,155	100.0

(人) (%)

大阪・116人、兵庫・68人他
東京・58人、神奈川30人他
北海道・17人他
福岡・15人、長崎・11人他
アメリカ・7人、フィリピン・3人他

(別紙 7)

★名碗を愉しむ会

4 月～翌 3 月まで (8 月、12 月～2 月除く) 8 回開催

のべ参加者数 67 人

参加費収入 134,000 円 (2,000 円/人)

費用 133,102 円

茶室利用料 (@3000 円)	24,000
お手伝いさん交通費 (のべ 12 人)	60,000
お手伝い昼食代	22,850
お菓子代	26,252
費用合計	133,102

収支は・・・

134,000 円－133,102 円＝898 円 (+)

★喫茶去

4 月～翌 3 月まで (8 月、10 月、12 月～2 月除く) 7 回開催

のべ参加者数 148 人

参加費収入 140,000 円

費用 145,213 円

新聞折り込み料	5,313
折り込みチラシ印刷代	16,100
お茶代	88,800
講師謝礼 (のべ 7 人)	35,000
費用合計	145,213

収支は・・・

140,000 円－145,213 円＝5,213 円 (－)

★まとめ

美術館の収益事業ではなくイベントである、という認識のため、大幅 (+) は望まない。参加費の範囲内での催しとなるが、1 回あたりの参加者が少ないと (－) になり、多い月は (+) となる。年間のやりくりでトントンとなった。
いずれも、リピーターが多く参加された。

(別紙8)

2025年度 児童生徒利用状況(来館)

日付	学校名	人数	
6月4日	安来市立母里小学校	10	
7月30日	布部・夏休みわくわく体験	10	
9月17日	安来市立第二中学校	28	平和学習
9月18日	安来市立第一中学校一年生	4	ふるさと学習
9月22日	安来市立第一中学校	84	平和学習
9月25日	安来市立第一中学校	79	平和学習
10月16日	安来市立第三中学校	56	平和学習
10月30日	安来市立広瀬中学校	53	平和学習
11月5日	安来市立伯太中学校	37	平和学習

361

(別紙9)

2025年度団体・ご予約様来館者数明細

(10人以上)

企画展名	来館日付	団体様名	人数
バーナーデット・ワッツ 絵本原画展	4月29日	広瀬・安来ライオンズクラブ様	30
	5月16日	菅原うきうきサロン様	11
	5月18日	JAくにびき女性部八雲支部様	26
	5月23日	島根県アンデパンダン展実行委員会様	14
	5月28日	松江・二子二松睦会様	17
	6月4日	岡山・境地区生産組合様	29
	6月5日	安来市教委・ふるさと学習様	27
	6月5日	倉吉・国際ソロプチミスト様	13
	6月21日	こどもディサービスわこう様	11
安部 朱美人 形展	7月16日	大谷上寿会様	35
	7月19日	三良坂平和美術会様	14
	7月25日	米子・尚徳公民館様	20
	7月28日	鉄の道商工会 & 安来市商工会様	19
	9月11日	大阪健康福祉短期大学様	39
	9月19日	IARF北海道地区様	15
	9月22日	日吉津村社協様	17
	9月23日	昭和館を愛する会様	35
	9月26日	菅原うきうきサロン様	13
	9月29日	宍道公民館様	25
	10月1日	新日本婦人の会 & 民主商工会婦人部様	24
広瀬 絢展	10月15日	塩冶地区人権同和教育推進協議会様	15
	10月20日	JAいずも出雲南支店様	13
	10月20日	四季が丘もみじ会様	16
	10月23日	乃木公民館様	38
	10月29日	出雲市人権同和政策課様	20
	10月30日	大阪・游山の会様	11
	11月12日	くにびき学園様	14
	11月20日	世界平和連合様	13
	11月23日	倉吉文化財協会様	10
	11月27日	鹿島公民館様	11
	11月29日	日赤 あゆみの会様	10
鈴木展	3月20日	幸神町ふれあいの家様	25

貸借対照表
令和 8年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	5,447,191	3,764,818	1,682,373
預け金	194,582	175,027	19,555
売掛金	32,500	7,000	25,500
未収金	0	432,415	△ 432,415
貯蔵品	5,499,212	5,459,421	39,791
流動資産合計	11,173,485	9,838,681	1,334,804
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
預け金	512,258	512,258	0
投資有価証券	903,187,100	723,536,500	179,650,600
定期預金	1,100,323	1,100,113	210
普通預金	1,378	1,378	0
基本財産合計	904,801,059	725,150,249	179,650,810
(2) 特定資産			
記念碑	3,563,820	3,651,491	△ 87,671
国際交流基金積立資産	4,646,379	4,988,094	△ 341,715
特定資産合計	8,210,199	8,639,585	△ 429,386
(3) その他固定資産			
建物	2,586,829	2,725,032	△ 138,203
什器備品	103,978	156,119	△ 52,141
構築物	51,633	74,196	△ 22,563
その他固定資産合計	2,742,440	2,955,347	△ 212,907
固定資産合計	915,753,698	736,745,181	179,008,517
資産合計	926,927,183	746,583,862	180,343,321
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	1,964,743	2,019,806	△ 55,063
未払消費税等	13,800	0	13,800
預り金	60,845	59,165	1,680
流動負債合計	2,039,388	2,078,971	△ 39,583
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	2,039,388	2,078,971	△ 39,583
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	80,278,928	69,058,816	11,220,112
受贈投資有価証券	831,000,000	663,000,000	168,000,000
指定正味財産合計	911,278,928	732,058,816	179,220,112
(うち基本財産への充当額)	904,801,059	725,150,249	179,650,810
(うち特定財産への充当額)	6,477,869	6,908,567	△ 430,698
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定財産への充当額)	1,732,330	1,731,018	1,312
正味財産合計	924,887,795	744,504,891	180,382,904
負債及び正味財産合計	926,927,183	746,583,862	180,343,321

正味財産増減計算書

令和7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,320	22	1,298
基本財産受取配当金	26,857,800	23,659,900	3,197,900
基本財産運用益計	26,859,120	23,659,922	3,199,198
事業収益			
美術館入館料	6,080,850	3,407,900	2,672,950
受取指定管理料	9,395,000	9,395,000	0
その他の事業収益	274,000	219,000	55,000
事業収益計	15,749,850	13,021,900	2,727,950
受取補助金等			
受取国庫補助金	0	0	0
受取民間助成金	0	0	0
受取補助金等計	0	0	0
受取寄付金			
受取寄付金振替額	751,043	3,809,898	△ 3,058,855
受取寄付金計	751,043	3,809,898	△ 3,058,855
雑収益			
受取利息	16,101	4,443	11,658
雑収益	678,792	1,263,901	△ 585,109
雑収益計	694,893	1,268,344	△ 573,451
経常収益計	44,054,906	41,760,064	2,294,842
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	8,409,351	7,507,118	902,233
賞与	1,116,000	639,000	477,000
役員報酬	4,927,320	4,882,320	45,000
退職給付費用	185,000	167,500	17,500
法定福利費	1,944,768	1,843,053	101,715
福利厚生費	6,494	79,238	△ 72,744
旅費交通費	884,973	994,948	△ 109,975
通信運搬費	492,632	663,814	△ 171,182
減価償却費	572,278	327,256	245,022
消耗品費	374,119	319,434	54,685
修繕費	84,381	1,284,030	△ 1,199,649
交際費	47,472	53,000	△ 5,528
光熱水料費	2,504,282	2,811,069	△ 306,787
賃借料	1,008,160	997,600	10,560
租税公課	14,000	373,200	△ 359,200
寄付金	30,000	5,005,000	△ 4,975,000
警備委託費	264,000	264,000	0
美術館文化活動事業費	11,719,285	8,726,304	2,992,981
広告宣伝費	1,713,029	1,939,587	△ 226,558
事務消耗品費	653,951	734,603	△ 80,652
研修費	35,000	60,600	△ 25,600
設備管理費	1,618,214	1,213,479	404,735
支払助成金	918,301	639,286	279,015
諸会費	92,000	101,000	△ 9,000
雑費	285,879	491,676	△ 205,797
事業費計	39,900,889	42,118,115	△ 2,217,226
管理費			
役員報酬	547,480	542,480	5,000
給料手当	934,372	834,124	100,248
賞与	124,000	71,000	53,000
退職給付費用	0	0	0
会議費	72,348	70,906	1,442
交際費	247,500	14,950	232,550
旅費交通費	209,500	167,000	42,500
通信運搬費	19,780	16,465	3,315
光熱水料費	278,253	312,341	△ 34,088
租税公課	0	0	0
事務委託費	550,000	550,000	0
雑費	7,992	16,460	△ 8,468
管理費計	2,991,225	2,595,726	395,499
経常費用計	42,892,114	44,713,841	△ 1,821,727
評価損益等調整前当期経常増減額	1,162,792	△ 2,953,777	4,116,569
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,162,792	△ 2,953,777	4,116,569
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
投資有価証券売却益(他)	0	0	0
受取寄付金振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,162,792	△ 2,953,777	4,116,569
当期一般正味財産増減額	1,162,792	△ 2,953,777	4,116,569
一般正味財産期首残高	12,446,075	15,399,852	△ 2,953,777
一般正味財産期末残高	13,608,867	12,446,075	1,162,792
II 指定正味財産増減の部			
受取寄付金			
受取寄付金(指)	301,000	1,005,000	△ 704,000
基本財産評価益等			
基本財産評価益(寄付金)	15,157,100	6,821,300	8,335,800
基本財産評価益(投資有価証券)	168,000,000	58,000,000	110,000,000
基本財産売却益	3,533,867	5,806,771	△ 2,272,904
基本財産評価損等			
基本財産評価損(寄付金)	5,881,793	1,539,476	4,342,317
基本財産評価損(投資有価証券)	0	0	0
基本財産売却損	1,139,019	6,966,779	△ 5,827,760
一般正味財産への振替額	751,043	3,809,898	△ 3,058,855
当期指定正味財産増減額	179,220,112	59,316,918	119,903,194
指定正味財産期首残高	732,058,816	672,741,898	59,316,918
指定正味財産期末残高	911,278,928	732,058,816	179,220,112
III 正味財産期末残高	924,887,795	744,504,891	180,382,904

正味財産増減計算書内訳書
令和 7年 4月 1日 から令和 8年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取引	合計
	美術品の展示公開	共通	小計		共通	小計		消去	
I 一般正味財産増減の部									
1. 経常増減の部									
(1) 経常収益									
基本財産運用益									
基本財産受取利息	1,320		1,320			0			1,320
基本財産受取配当金	24,457,800		24,457,800			0	2,400,000		26,857,800
基本財産運用益計	24,459,120	0	24,459,120	0	0	0	2,400,000	0	26,859,120
事業収益									
美術館入館料	6,080,850		6,080,850			0			6,080,850
受取指定管理料	9,395,000		9,395,000			0			9,395,000
その他の事業収益	274,000		274,000						274,000
事業収益計	15,749,850	0	15,749,850	0	0	0	0	0	15,749,850
受取補助金等									
受取国庫補助金	0		0						0
受取民間助成金	0		0			0			0
受取国庫補助金等計	0		0						0
受取寄付金									
受取寄附金振替額	751,043		751,043						751,043
受取寄付金計	751,043		751,043			0			751,043
雑収益									
受取利息	16,101		16,101			0			16,101
雑収益	678,792		678,792			0			678,792
雑収益計	694,893	0	694,893	0	0	0	0	0	694,893
経常収益計	41,654,906	0	41,654,906	0	0	0	2,400,000	0	44,054,906
(2) 経常費用									
事業費									
給料手当	8,409,351		8,409,351			0			8,409,351
賞与	1,116,000		1,116,000			0			1,116,000
役員報酬	4,927,320		4,927,320			0			4,927,320
退職給付費用	185,000		185,000			0			185,000
法定福利費	1,944,768		1,944,768			0			1,944,768
福利厚生費	6,494		6,494			0			6,494
旅費交通費	884,973		884,973			0			884,973
通信運搬費	492,632		492,632			0			492,632
減価償却費	572,278		572,278			0			572,278
消耗品費	374,119		374,119			0			374,119
修繕費	84,381		84,381			0			84,381
交際費	47,472		47,472			0			47,472
光熱水料費	2,504,282		2,504,282			0			2,504,282
賃借料	1,008,160		1,008,160			0			1,008,160
租税公課	14,000		14,000			0			14,000
寄付金	30,000		30,000			0			30,000
警備委託費	264,000		264,000			0			264,000
美術館文化活動事業費	11,719,285		11,719,285			0			11,719,285
広告宣伝費	1,713,029		1,713,029			0			1,713,029
事務消耗品費	653,951		653,951			0			653,951
研修費	35,000		35,000			0			35,000
設備管理費	1,618,214		1,618,214			0			1,618,214
支払助成金	918,301		918,301			0			918,301
諸会費	92,000		92,000			0			92,000
雑費	285,879		285,879			0			285,879
事業費計	39,900,889	0	39,900,889	0	0	0	0	0	39,900,889
管理費									
役員報酬			0			0	547,480		547,480
給料手当			0			0	934,372		934,372
賞与			0			0	124,000		124,000
退職給付費用			0			0	0		0
会議費			0			0	72,348		72,348
交際費			0			0	247,500		247,500
旅費交通費			0			0	209,500		209,500
通信運搬費			0			0	19,780		19,780
光熱水料費			0			0	278,253		278,253
租税公課			0			0	0		0
事務委託費			0			0	550,000		550,000
雑費			0			0	7,992		7,992
管理費計	0	0	0	0	0	0	2,991,225	0	2,991,225
経常費用計	39,900,889	0	39,900,889	0	0	0	2,991,225	0	42,892,114
評価損益等調整前当期経常増減額	1,754,017	0	1,754,017	0	0	0	△ 591,225	0	1,162,792
投資有価証券評価損益等	0		0			0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	1,754,017	0	1,754,017	0	0	0	△ 591,225	0	1,162,792
2. 経常外増減の部									
(1) 経常外収益									
投資有価証券売却益(他)	0		0			0			0
貸倒引当金戻入益	0		0			0	0	0	0
受取寄付金振替額	0		0						0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用									
貸倒損失	0		0			0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,754,017	0	1,754,017	0	0	0	△ 591,225	0	1,162,792
当期一般正味財産増減額	1,754,017	0	1,754,017	0	0	0	△ 591,225	0	1,162,792
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	12,446,075
一般正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	13,608,867
II 指定正味財産増減の部									
受取寄付金(指)	301,000		301,000			0			301,000
基本財産評価益									
基本財産評価益(寄付金)	15,157,100		15,157,100			0			15,157,100
基本財産評価益(投資有価証券)	151,200,000		151,200,000			0	16,800,000		168,000,000
基本財産売却益	3,533,867		3,533,867			0			3,533,867
基本財産評価損									
基本財産評価損(寄付金)	0		0			0			0
基本財産評価損(投資有価証券)	5,881,793		5,881,793			0			5,881,793
基本財産売却損	1,139,019		1,139,019			0			1,139,019
一般正味財産への振替額	751,043		751,043			0			751,043
当期指定正味財産増減額	162,420,112	0	162,420,112	0	0	0	16,800,000		179,220,112
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	732,058,816
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	911,278,928
III 正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	924,887,795

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記
- 継続事業の前提に重要な疑義を抱かせる事象又は状況はない。
2. 重要な会計方針
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
- 満期保有目的の債券並びに子会社株式及び関連会社株式以外の有価証券
- ①時価のあるもの
- 期末日の市場価格等に基づく時価法によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
- 棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法
- ①建物
- 平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定額法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。
- ②建物付属設備
- 平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日から平成28年3月31日までに取得したものについては定率法によっている。
- ③構築物
- 平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日から平成28年3月31日までに取得したものについては定率法、平成28年4月1日以後に取得したものについては定額法によっている。
- ④什器備品
- 平成19年3月31日以前に取得したものについては旧定率法、平成19年4月1日以後に取得したものについては定率法によっている。
- (4) 所有権移転外ファイナンス・リース取引
- 通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。
- (5) 消費税等の会計処理
- 消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。
3. 会計方針の変更
- 該当なし。
4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高
- 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
預け金	512,258			512,258
投資有価証券（基）	723,536,500	261,544,415	81,893,815	903,187,100
定期預金	1,100,113	210		1,100,323
普通預金	1,378			1,378
小 計	725,150,249	261,544,625	81,893,815	904,801,059
特定資産				
記念碑	3,651,491		87,671	3,563,820
国際交流基金積立資産	4,988,094	301,000	642,715	4,646,379
小 計	8,639,585	301,000	730,386	8,210,199
合 計	733,789,834	261,845,625	82,624,201	913,011,258

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
預け金	512,258	512,258	0	—
投資有価証券（基）	903,187,100	903,187,100	0	—
定期預金	1,100,323	1,100,323	0	—
普通預金	1,378	1,378	0	—
小 計	904,801,059	904,801,059	0	0
特定資産				
記念碑	3,563,820	3,305,772	258,048	—
国際交流基金積立資産	4,646,379	3,258,639	1,474,282	—
小 計	8,210,199	6,564,411	1,732,330	—
合 計	913,011,258	911,365,470	1,732,330	0

6. 担保に供している資産

該当なし。

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
特定資産			
記念碑	4,383,590	819,770	3,563,820
小 計	4,383,590	819,770	3,563,820
その他固定資産			
建物	5,471,381	2,884,552	2,586,829
什器備品	7,024,242	6,920,264	103,978
構築物	8,883,418	8,831,785	51,633
小 計	21,379,041	18,636,601	2,742,440
合 計	25,762,631	19,456,371	6,306,260

8. 保証債務等の偶発債務

該当なし。

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
使途の制約の解除による振替額	669,420
減価償却費計上による振替額	81,623
合 計	751,043

10. 重要な後発事象

該当なし。

11. 金融商品の状況

当法人は、公益目的事業の財源の相当部分を運用益によって賄うため、債券、株式、投資信託により資産運用する。なお、デリバティブ取引は行わない方針である。

1. 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券、株式、投資信託であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

2. 金融商品のリスクに係る管理体制

①資産運用規定に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規定に基づき行う。

②信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③市場リスクの管理

株式については時価を定期的に把握し、理事会に報告する。

投資信託については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

財 産 目 録

令和8年 3月31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等		使用目的等	金 額		
(流動資産)	現金	手許保管		運転資金として	211, 846		
	預金	普通預金	山陰合同／広瀬支店	〃	5, 162, 703		
		普通預金	島根県農協／広瀬支店	〃	15, 112		
		普通預金	島根県農協／広瀬支店	〃	53, 150		
		普通預金	ゆうちょ銀行	〃	4, 380		
		売掛金	PayPay		入館料	32, 500	
	貯蔵品	手許保管		広告宣伝用図録等	5, 499, 212		
	預け金	大和証券㈱ 岡山支店		投資有価証券取得の為の預け金	194, 582		
流動資産合計					11, 173, 485		
(固定資産)	基本財産	預け金	大和証券㈱ 岡山支店		投資有価証券取得の為の預け金	512, 258	
			野村證券㈱ 松江支店		〃	0	
		投資有価証券	(株)ウエスコホールディングス 1, 000, 000株		運用益を公益目的事業及び管理運営の財源としている。	831, 000, 000	
			(株)みずほフィナンシャルグループ 6, 400株		運用益を公的目的事業の財源としている。	38, 956, 800	
			JFEホールディングス㈱ 13,000株		〃	23, 601, 500	
			武田薬品工業㈱ 1,700株		〃	9, 628, 800	
		定期預金	島根県農協／広瀬支店 2口		運用益を公益目的事業の財源としている。	1, 100, 323	
		普通預金	普通預金 島根県農協／広瀬支店		運用益を公益目的事業の財源としている。	1, 378	
		特定資産	記念碑	加納莞菴とエルビデ・イ・キノ大統領 平和友好記念碑		美術館の備品として使用 している。	3, 305, 772
			〃	莞菴・キノ大統領友好の碑 寄付者芳名板		〃	258, 048
	国際交流基金積立資産		普通預金 広島貯金事務センター		基金資金として	4, 646, 379	
	建物		美術館内装工事等		美術館として利用している。	2, 586, 829	
	什器備品		美術館陳列棚等		作品の陳列等に使用している。	103, 978	
	構築物		案内看板等		美術館の駐車場、案内看板等	51, 633	
	固定資産合計					915, 753, 698	
	資産合計					926, 927, 183	
(流動負債)	未払金	3月分経費未払分			1, 964, 743		
	未払消費税等	確定消費税額			13, 800		
	預り金	役員報酬、従業員給与他源泉税			60, 845		
流動負債合計					2, 039, 388		
負債合計					2, 039, 388		
正味財産					924, 887, 795		